

第6回 (8/13号)

水稻病虫害発生予察の結果について

① 生育状況

生育状況は例年並～やや早い傾向にあります。韮山地区と江間地区では出穂約20日前、長岡地区小坂、大仁地区神島では、今週末～来週にかけて出穂予定となっております。長岡地区天野と大仁の白山堂地区では出穂2週間前となりました。山間地の大仁地区田原野、浮橋は登熟期になっていました。

② 病虫害状況

病虫害では、先週の調査では、夏ウンカ、ヨコバイの発生が多くみられましたが、今回の調査では、共同防除の実施もあり発生数は大幅に減少していました。今後も飛び込みによる発生の可能性がありますので、ご自身の圃場の発生状況の確認をお願いいたします。

今年度はカメムシの発生が全国的に多く、静岡県内でも発生が多く報告されています。対策として、出穂10日前までに畦畔の草刈りをしましょう。カメムシは圃場に侵入する前に周辺の雑草に居着いてから圃場に侵入します。出穂後に草を刈ると、圃場にカメムシが逃げ込んでしまい、斑点米の原因となります。

殺虫剤

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,520円/1袋 (3kg)

時期：出穂後7～10日後 (穂が傾いた頃)

備考：山間地のカメムシ対策に！

○トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 1,350円/1袋 (3kg)

時期：収穫7日前まで

備考：ウンカ類、イナゴ類、カメムシ類

殺虫殺菌剤 ※共同防除をやらない方に！

○ビームバシボン粉剤DL 3～4kg/10a 2,570円/1袋 (3kg)

時期：収穫14日前まで

備考：ウンカ類、イナゴ類、いもち病、紋枯れ病

※商品の価格は全て税込表示です。

問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。